

見通し: [REDACTED] (仮訳)

バグダッド 日 誌 (1月3日)

○ ゴミ区分

- ・ バグダッドでの生活ゴミ等は、基地内のあちこちに設置されているゴミ収集箱に捨てている。日本と異なり、全くゴミ区分がされていなかった。
- ・ 年末頃から、食堂出口の食器等の収集場所のゴミ箱に区分がされ始めた。まだ、缶ゴミだけを区別するだけであるが、イラクを復興していく上では、必要かつ重要なことだと思う。
- ・ 我々は、「CAN ONLY」と書かれれば、素直に指示に従ってゴミを分別するが、外国人連にはなかなか困難なことのようにだ。

○ 外人と一悶着

- ・ 我々がいつも使っている食堂は、朝昼夜それぞれの食事が約3時間ずつ喫食時間がある。通常は、あまり混むことなく食事ができる。が、食事をする際、後ろにどんなに人が並んでいようが、マイペースでのんびりしている外人をよく見かける。そんなに急いでいなくても、つつい「何やってんだよ!」と感じることが多い。
- ・ 昨日の夕食時、まるまる太った国籍不明のシベリアンが、後ろに長い列ができていながらも拘わらず、食事をとるための「はさみ」を片手に、列の先頭で立ち止まって話している。
- ・ すぐ後ろにいた私は、しばらく待っていたが、彼が全く意に介することなく長々と話しているので、「ここで立ち話をしないで下さい。」と言った。
- ・ この外人「なんだと? この野郎...黙ってろ!」と言った。私もつい「カッ!」となって、「じゃまだと言ったんだ。後ろを見てみる、みんな待てるぞ! 話してるならそこをどけ!」と言い返した。
- ・ 何か言いたそうなのと話をしていた外人が「すまん! あなたの言うとおりだ」と彼を引っ張って道をあけた。当人は殴りかかりそうな雰囲気でごちをにらんでいる。見るからに憎らしげな顔をしている。(ケンカになったら、日本人の意地にかけて、こんなデブに負けられない)と思いつつ、道を空けてくれた彼の連れに対して「ありがとう!」とだけ言った。
- ・ この話をLO仲間にした。某国中佐は「そう言う時は、拳銃を抜く準備をした方がいいゾ。相手は抜くかもしれないがら注意しろ。」とのことだった。本気がウソかは別にして、反省することしきりである。
- ・ この手のマナーの悪いシベリアンと列を作ることを知らないイラク人が目につく、つつい何か言いたくなるが、自分が悪いと思っていない奴には何を言っても無駄のようだ。正月早々、あまりいい気分はしなかった。